

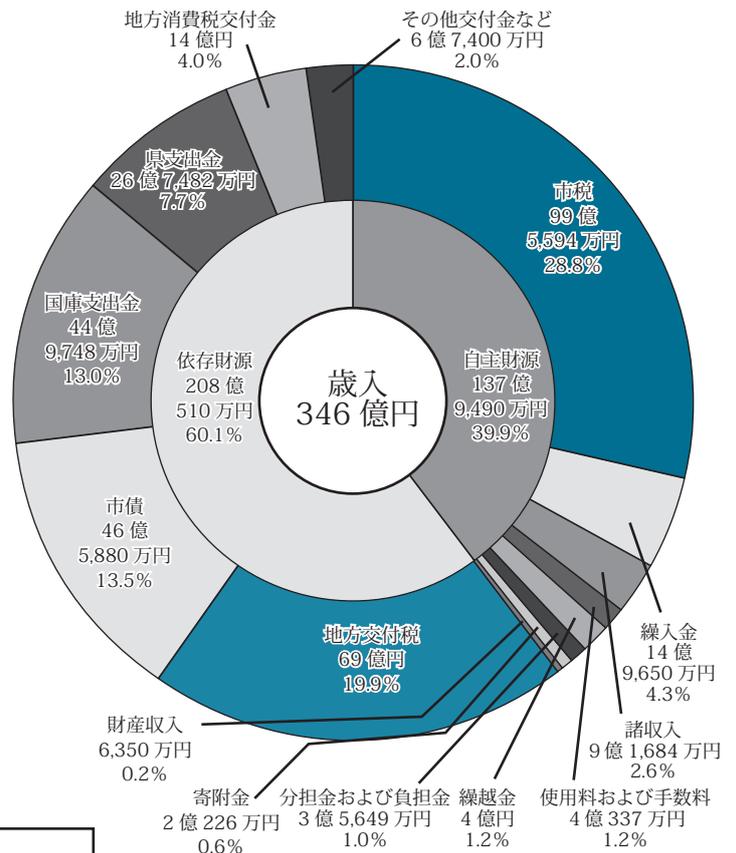
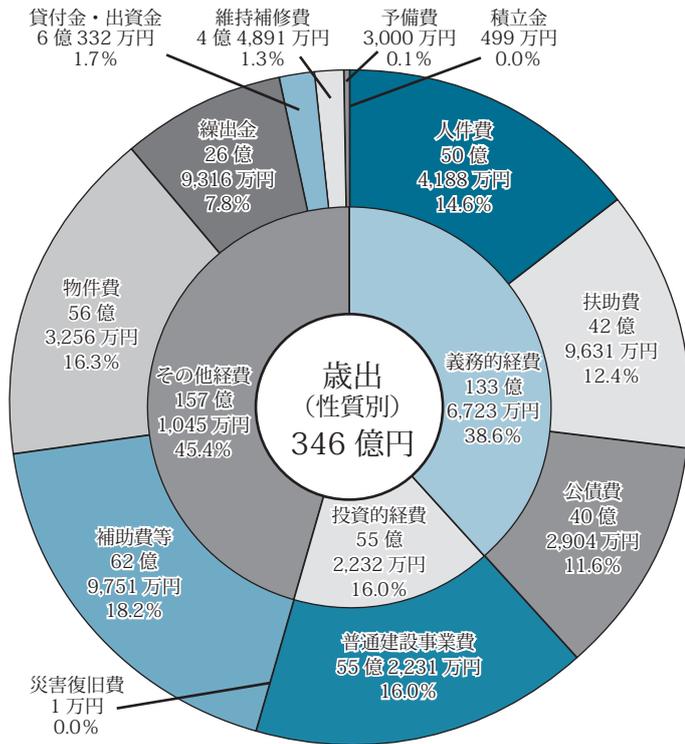
『続・未来先行投資型予算』を編成

■平成28年度当初予算の概要

一般会計は前年度比5.1%増の346億円

昨年度に引き続き、「知恵と愛のある協働互敬のまちづくり」をスローガンに、行政サービスの更なる向上の実現を目指し、「新大田原レインボープラン」に掲げる7項目の基本政策に沿った予算編成を行いました。

本年度は特に、「人づくり」に力を注ぎ、多様な職業人材の育成、結婚支援、出産・子育て支援の組織と人材育成に取り組みます。また、市庁舎復興再整備、教育施設の再生、都市基盤の整備、少子化・定住対策、地方創生など、山積する課題に対しても、ハード・ソフトの両面から積極的に取り組むことができるよう、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めました。



用語解説

【歳入】

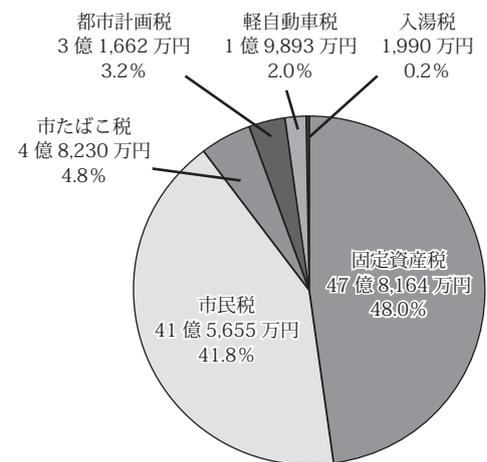
- 自主財源…市が自ら収入する財源
- 依存財源…国や県などから交付されたり、割り当てられたりする財源
- 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税など、市に納めていただく税金
- 繰入金…他会計や基金（預金）などから一般会計に繰り入れする資金
- 繰越金…前年度の余剰金など
- 財産収入…市の財産の貸し付けや売り払いによる収入
- 地方交付税…市町村の財政が一定の水準を維持できるよう、国から交付されるもの
- 市債…公共施設の建設などのために、国や金融機関から借り入れるお金

【歳出 (性質別)】

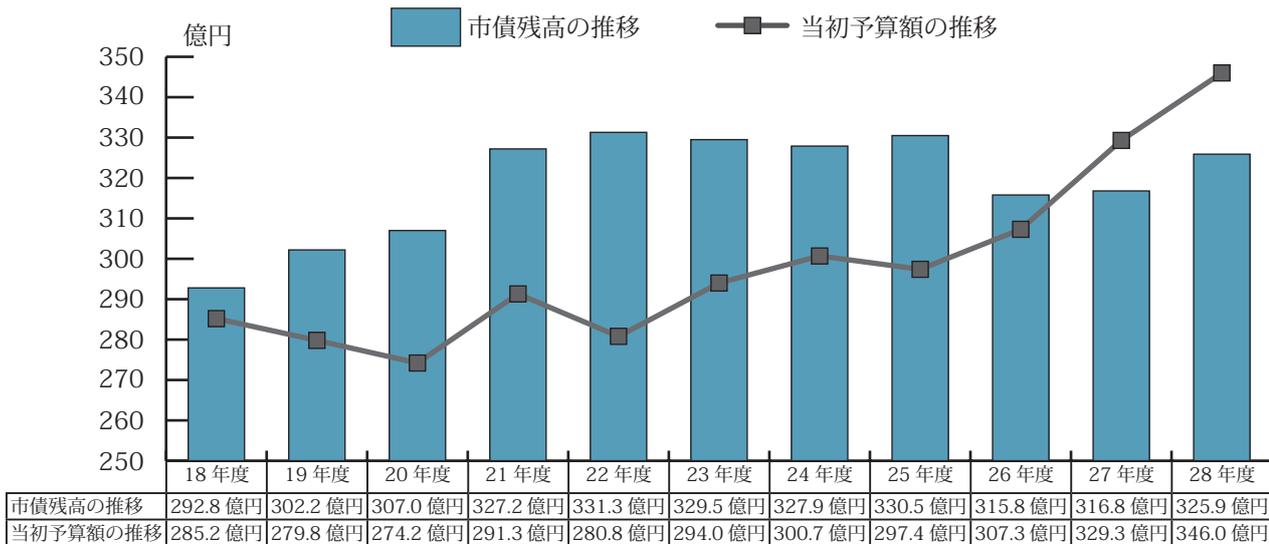
- 人件費…市長、市議会議員などの報酬や一般職員の給料など
- 扶助費…生活保護、児童福祉、高齢者福祉など援助が必要な人に支出する経費
- 公債費…借り入れをした元金や利子の償還金
- 普通建設事業費…道路、学校、公共施設等の建設経費など
- 災害復旧費…災害を受けた施設等を復旧するための経費
- 補助費等…各種団体などへの負担金や補助金、報償金など
- 物件費…消耗品費、光熱水費、委託料、使用料など
- 繰出金…一般会計から特別会計や企業会計へ支出される経費
- 貸付金・出資金…各種団体などへの貸付金、出資金
- 維持補修費…施設維持のための補修費
- 予備費…用途を特定しないで計上し、不測の事態に対応するための経費
- 積立金…各種積立金

市税の内訳

市税は、大田原市の歳入の28.8%を占める貴重な自主財源です。皆さんに納めていただいた税金は、市民福祉の向上や、道路をはじめとする社会資本の形成の財源として使われています。



■一般会計の当初予算額と市債残高の推移



■特別会計・企業会計

特別会計では、前年度と比較して、2,953万円の増額となりました。増額の主な要因は、介護保険特別会計における、被保険者の増加に伴う保険給付費の増額です。
 企業会計では、前年度と比較して、3,508万円の増額となりました。増額の主な要因は、排水及び給水施設の修繕費の増額、企業債償還金の増額です。

特別会計	当初予算額	前年度比
国民健康保険事業費	95億2,900万円	0.04%減
下水道事業	19億2,700万円	9.1%減
農業集落排水事業	2億120万円	1.1%増
介護保険	63億3,800万円	2.1%増
子育て支援券	1億6,350万円	41.4%増
後期高齢者医療	6億5,550万円	7.2%増
須賀川財産区	81万円	31.4%減

企業会計	当初予算額	前年度比
水道事業	22億9,500万円	1.6%増

■合併特例債事業

合併した市町村で借入できる有利な地方債（※）である合併特例債を積極的に活用し、市内全域で道路や公園などの公共施設の整備を進めます。平成28年度は次の事業で合併特例債を活用します。

事業名	借入予定額
庁舎復興再整備事業	1億350万円
市道宇田川佐良土線ほか18路線の道路改良及び修繕事業	10億1,600万円
大田原西地区都市再生整備計画事業	3億2,220万円
大田原小学校・紫塚小学校校舎建築事業	10億2,020万円
合計	24億6,190万円

※地方債とは多額の費用を要する事業のための長期借入金です。そのうち合併特例債は、借入できる割合が高いことと、返済について国の財政支援措置がある大変有利な地方債です。

よいち家・1カ月の家計簿 ¥

家庭の家計と市の財政では、規模もお金の使い道も違うため、単純に比べることはできませんが、平成28年度一般会計当初予算（346億円）を、県内で平均的とされる年収470万円（1か月あたり39万円）の世帯に例えてみました。
 「給料」にあたる市税は、税制の改正や市内企業の業績不振などにより減少しています。「家の増改築費」が増加しているのは、大田原小学校や紫塚小学校の校舎増改築や市道の整備にかかる経費が増加しているため、その経費をまかなうための「借金」も増加しています。

入ってくるお金		使うお金	
合計	39万円(±0千円)	合計	39万円(±0千円)
給料(市税)	11万2千円(△8千円)	食費(人件費)	5万7千円(△4千円)
パート収入(使用料など)	9千円(△1千円)	家族の医療費(扶助費)	4万9千円(△1千円)
親からの仕送り (地方交付税・補助金など)	18万2千円(+3千円)	ローンの返済(公債費)	4万5千円(△4千円)
借金(市債)	5万2千円(+8千円)	光熱水費などの雑費(物件費など)	6万4千円(△7千円)
貯金の取り崩し(基金)	1万7千円(△2千円)	知人への援助費など(補助費など)	7万1千円(+6千円)
その他	1万8千円(±0千円)	家の増改築費(普通建設事業費など)	6万7千円(+1万1千円)
		子どもたちへの仕送り(繰出金)	3万円(△1千円)
		貯金や知人への貸付など	7千円(±0千円)

()内は前年度比